

大賀ハス



伊藤松弘さん(小峰)

7月4日、町総合体育館近くにある秋津川河川公園の調整池に、大賀ハスが花を咲かせました。

これは、小池地区にも大賀ハスを植えている伊藤さんが植えたものです。調整池に大賀ハスを植えようと考えたのは、「総合体育館落成式に合わせて花を咲かせることと、熊本地震への全国からの支援に対して、感謝の気持ちを表したい」との思いからです。小池地区のハスが縁で知り合った山来敬明(やまき けいめい)町区長と共に、役場都市建設課に相談し、使用の許可を得て実現しました。

伊藤さんは、4月上旬から雑草と泥の除去・清掃を行い、その後50本近くのレンコンを植えました。「種を植えた場合、花の色が変わり大賀ハスにはならないので、ハスの地下茎であるレンコンを植えます。小池地区のレンコンの一部を移植しました」と教えてくれました。

植えた後も定期的
に管理しないと、花を
咲かせないため、「毎日の
ように草取りをし、水管理のため
に川から水路も引きました。また、
次々と花を咲かせるには、肥料も
欠かせないと苦労を語りましたが、
そして迎えた7月4日ですが、
県内各地にも多大な被害をもたら
した豪雨により、残念ながら総合
体育館落成式は中止となりました。
その日、調整池を見に行った伊藤
さんは、「2輪だけですが咲いて
いました。落成式は中止になりま
したが、この日に合わせて、花が
気を使い咲いてくれたのかな」と
しみじみと話してくれました。

この豪雨で増水したことにより、レンコンの一部が腐食。伊藤さんは、腐食したところを補うため、追加でレンコンを植えました。そのかいもあり、8月下旬までに延べ350輪の花が、通りがかる人たちの目を楽せました。

「来年以降も継続して花が咲くよう、管理を続けていきます」と話す伊藤さん。「花を見て喜んでくれること、『きれいですね』と言ってくれることが、私の明日への活力になります。開花時期に総合体育館へ来た時には、ぜひ大賀ハスも見に来てください」と、みんなの目に触れることを願っていました。



写真説明／※左下を除き、山来さんから提供いただいた写真です。
上段／右：豪雨を乗り越え、きれいな花を咲かせる大賀ハス 左：水面に映る1輪のハスの花
下段／右：除草・清掃作業前の調整池 中央：大賀ハスを咲かせるため、調整池を清掃 左：7月豪雨直後の調整池